

地域包括ケア病棟



地域包括ケアシステムを支える病院として、当院の地域包括ケア病棟では、急性期の治療を終えた方や在宅療養中に状態が悪化した方、レスパイト目的の方など、様々な患者様の受け入れを積極的に行っています。

患者様・ご家族様の状況に応じて「疾患別リハビリ」「生活リハビリ」「退院支援」の提供が行える体制を整えています。具体的には早期から退院に向けて家屋状況や在宅での生活状況を把握し、生活のイメージをスタッフ内で共有して、患者様がスムーズに在宅生活・地域での生活に移行できるよう取り組んでいます。

疾患別リハビリでは、リハビリスタッフが患者様に最適のリハビリを提供します。疾患別リハビリを行わない方に対しては、リハビリスタッフの評価・指導のもと、生活リハビリとして筋力トレーニングや立位訓練、歩行訓練などを病棟スタッフが実施しています。その他にも患者様の状態に応じて「集団リハビリ」「集団レクリエーション」「自主訓練の促し(1日4000歩以上の歩行等)」を行い、病棟全体で患者様の離床を促し、一定以上の運動負荷が得られるように取り組んでいます。

(宇都宮・福田・富岡)

【週間の訓練スケジュール例(疾患別リハビリのある方)】

	日	月	火	水	木	金	土
午前	個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ
	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩
午後	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩	自主訓練 歩行訓練1500歩
		集団レク20分	集団リハ20分	集団レク20分	集団リハ20分	集団レク20分	
	個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ
1日4000歩以上							

※疾患別リハビリを行わない方は、生活リハビリを行います。

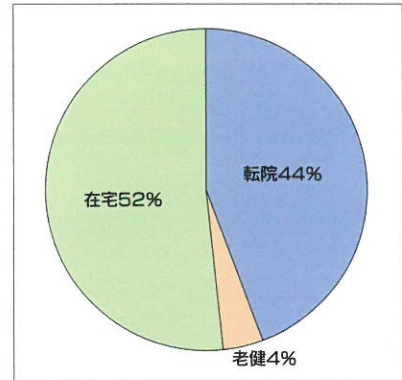
数字で見る地域包括ケア病棟

地域包括ケア病棟実績【H29.5月～9月】

入院料	療養50床 地域包括ケア病棟入院料1
加算	看護職員配置加算、看護補助者配置加算

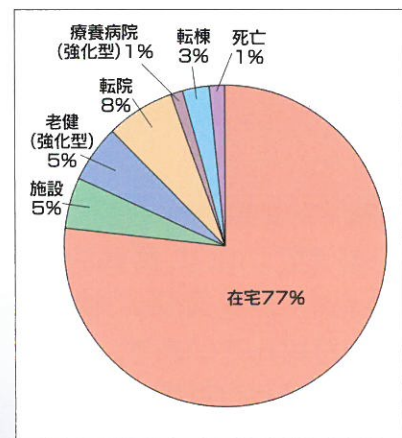
☆入院元および入院患者数 (人)

	5月	6月	7月	8月	9月
転院	14	9	12	6	9
自院(転入)	—	—	—	—	—
老健	—	—	1	3	3
在宅	9	6	17	16	13
合計	23	15	30	25	25



☆退院先および退院患者数 (人)

	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	17	17	20	14	21
施設	2	—	1	1	3
老健	—	—	—	—	—
老健(強化型)	—	—	2	2	4
転院	1	1	2	3	2
療養病院(強化型)	—	1	—	—	—
転棟	—	2	1	—	1
死亡	—	1	—	—	1
合計	20	22	26	20	32



☆リハビリテーションの提供単位数(1日当たり)3.9単位 (単位)

	5月	6月	7月	8月	9月
地域包括ケア病棟	3.8	4.0	3.9	3.7	3.5

☆退院患者に占める、在宅等に退院する方の割合(在宅復帰率) 88%

☆看護必要度評価票A項目が1点以上又はC項目の得点が1点以上の患者の割合 12%

☆直近1年間の在宅患者の受入実績件数……………7件

☆平均在院日数……………47.8日 (日)

	5月	6月	7月	8月	9月
地域包括ケア病棟	54	50	44	43	37



(経営企画室データ)

就任医師紹介

内科

まつもと

松本

ゆうし

雄志 医師



先生からひとこと

患者様がよくなり、
笑顔が見られるよう切磋琢磨します。

6月より勤務
しています

京都府立医科大学卒 日本神経学会 神経内科専門医
日本内科学会 認定内科医

高次脳機能障害支援拠点機関だより

昨年度、神奈川リハビリテーション病院小児科の栗原まな先生をお招きして、拠点機関としては初となる「小児高次脳機能障害」について講習会を開催しました。幼児期～学童期における高次脳機能障害については全国的な課題となっており、県下各地より教育関係者の参加が多数ありました。その際に「少人数での研修をしてほしい」「具体的な意見交換の場がほしい」といったご要望があり、そういった経緯もふまえ、今年度は小児高次脳機能障害支援特別研修会(講義、グループワーク)を8月9日(水)に当院で開催しました。昨年度の講習会に参加された方を中心に30名が集まり、熱心な討議がおこなわれました。アンケートでは「勉強になった」「明日から頑張ろう!」と思えた」といった感想が多く、また継続開催に対する要望も強く聞かれました。今後も地域の皆様のお声を一番に研修の企画運営を行っていきたいと思います。



小児高次脳機能障害支援特別研修会(29.8.9)の様子

次回の講演会はH30年2月を予定しています。ご案内は期日が近づきましたら当院ホームページに掲載します。皆様、奮ってご参加下さい! (支援室 伊賀上)

日時	講習会名	内容	場所	参加者数
H29 8/26(土) 一終了一	平成29年度 愛媛県高次脳機能障害支援拠点機関講習会	高次脳機能の評価と温存 社会的行動障害への精神科的アプローチ	松山市医師会館	240名
H29 10/7(土) 一終了一	一般社団法人日本損害保険協会 助成事業リハビリテーション講習会	医療機関における高次脳機能障害者の診療 障害福祉施設における高次脳機能障害者の支援 高次脳機能障害者支援における医療と地域の連携のあり方	テクノプラザ愛媛	117名
H30 2/24(土)	第33回臨床高次脳機能研究会えひめ	「社会的行動障害と社会参加(仮)」 川崎医科大学附属病院リハビリテーション科 平岡 崇 先生	テクノプラザ愛媛	(準備中)

松リハ☆スペシャリスト

No.7 リハビリテーション部 理学療法科 宇治村 信明

第22回愛媛県理学療法士協会 学術集会で「新人賞」を受賞しました。

今回の発表では義足歩行の獲得が難しいとされる股義足患者において、入院中に股義足歩行を獲得することができ、自宅退院及び復職を果たした症例の理学療法を経験したので、理学療法訓練及び義足調整の経過や本症例の心理的变化を交えて発表しました。

本症例の理学療法を行う中で、義足への受容に対する取り組みに難渋し、家族を含めた医療チームでの関わりや患者様・家族様が何でも話せる環境作りが重要であると感じました。また、もっと密に他部門との連携を図っていかなければいけないと感じました。今後も目の前の患者様を鋭く、深く評価し、質の高い理学療法を提供できるよう頑張っていきたいと思います。



No.8 リハビリテーション部 作業療法科
白方一範/高橋正哲/加藤真弘/和田由依/渡部真実

第16回高知ふくし機器展で「モリトー賞」「フランスベッド賞」を受賞しました。

今回、職員数名で取り組んでいる「腰痛の実態と福祉用具の活用」の研究内容や啓蒙活動について、ポスター発表で参加しました。

全国的に医療現場における腰痛保有者は増加傾向となっており、当院においても79%の職員が該当しています。現状を変える為に、福祉用具の活用を提案・推進することで職員の腰痛予防や患者様への質の高いケアが提供できると思われま。福祉用具の活用の大きな目的は「自立支援」です。「移乗の介助が大変」「トイレ動作を楽にできれば」等、一つの問題解決として、福祉用具の活用を視野に入れてみて下さい。今後、患者様や家族様、周りの方が楽に、安全に、楽しく生活できるようにケアの提供が出来ればと思います。(白方)



関連施設の紹介 —— 高齢者総合福祉施設 ていれぎ荘

ていれぎ荘は、地域の総合福祉施設として、ご利用の皆様が安心して楽しい日々を過ごしていただけるように「百人百色のあったか介護」を目指し、介護保険や障害福祉サービスなど様々な事業を実施しています。



事業の概要

事業所名	定員	事業種別
介護老人福祉施設(特養)	59名	介護保険
短期入所生活介護事業	11名	介護保険
身体障害者短期入所事業	11名	障害福祉サービス
通所介護事業	60名	介護保険・生きがい事業
生活介護事業	20名	障害福祉サービス
訪問介護事業	--	介護保険・障害福祉サービス
居宅介護支援事業	--	介護保険
相談支援事業所	--	障害福祉サービス
ケアハウス	30名	軽費老人ホーム

百人百色の
あったか介護



お花見



ていれぎ祭

社会福祉法人 慈光会 介護老人福祉施設 ていれぎ荘 TEL.089-975-5558



医療法人財団 慈強会 松山リハビリテーション病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院
〒791-1111 松山市高井町1211番地
TEL.089-975-7431 FAX.089-975-1670
ホームページアドレス <http://www.jikyokai.or.jp>
許可病床 326床・6病棟
(回復期病棟160床・一般病棟116床・地域包括ケア病棟50床)
日本リハビリテーション医学会研修施設

●交通のご案内 伊予鉄久米駅より伊予鉄ループバス約15分 タクシー約7分

●関連施設紹介

介護老人保健施設 高井の里

TEL.089-975-7761 FAX.089-976-5779

東松山在宅ケアセンター

東松山訪問看護ステーション TEL.089-975-7425

東松山居宅介護支援事業所 TEL.089-975-6158

東松山訪問介護事業所 TEL.089-970-1238

社会福祉法人 慈光会 介護老人福祉施設 ていれぎ荘

TEL.089-975-5558 FAX.089-975-9300

味酒野 ていれぎ荘

TEL.089-989-5571 FAX.089-989-5572

〈松山市委託事業〉松山市地域包括支援センター 小野・久米地区

TEL.089-970-3761 FAX.089-975-7620

編集責任者 事務長 武井淳二